

## 産業建設常任委員会審査概要報告書

委員長 中村 清志

- I 開催年月日 令和 5 年 10 月 18 日（水）
- II 会議時間 午前 10 時 00 分～午前 10 時 37 分
- III 出席委員等 〔出席委員〕◎中村 清志 ○田中 勝文 新開 広恵  
出町 譲 埜田 悦子 林 貴文  
本田 利麻 福井 直樹 金森 一郎  
(◎…委員長 ○…副委員長)
- 〔議長〕 中川 加津代
- 〔副議長〕 酒井 善広
- 〔説明員〕 別紙名簿のとおり  
(堺 産業振興部次長・農業委員会事務局長、今方 産業  
企画課長、熊本 営業課長、高林 施設維持課長が公務  
のため、森川 観光交流課長が病気療養のため欠席)
- 〔委員外議員〕 なし
- 〔事務局職員〕 笹島 永吉 高嶋 史恵 吉本 昌史
- 〔傍聴者〕 1 名

### IV 審査の概要

#### 1 報告事項について

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

[産業振興部]

- 令和 5 年度高岡市技能功労者表彰について

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

#### 2 その他について

- 次回の本委員会の開催について

令和 5 年 11 月 15 日（水）午前 10 時に開催することが報告された。

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

(以下、質疑・質問内容は ○、答弁内容は △ で表示)

【高岡おとぎの森公園官民連携事業について】

- 応募登録を令和5年9月25日から受け付けているが、応募状況など現在の進捗は。
- △ 受付を開始して1か月弱が経過したが、数件の問い合わせを受けており、問い合わせの内容とその回答については随時、本市ホームページに掲載をしている。応募登録期限は10月20日となっており、応募に期待をしている。
- インクルーシブ遊具の設置等も含め、公園の魅力向上を楽しみにしている方々がおられる。引き続き、魅力向上に向けた取組をお願いしたい。(要望)

【高岡古城公園の景観の維持、再生について】

- 市民会館の跡地である二の丸にはバリケードが設置されているが、このバリケードが公園の景観を損ねているとの意見を市民から聞いている。いつまでバリケードを設置しておくのか。また、バリケードを設置している理由は。
- △ 市民会館の跡地については、教育委員会の文化財保護活用課にて史跡に関する調査を実施する予定となっていることから、市民会館を解体した後もバリケードが設置されている。調査は年内に開始し、終了までに2年程度かかると聞いている。調査が行われている間は、人が入れないようにするために、バリケードの設置を継続することとなっている。
- 2年程度バリケードは設置されたままである可能性が高いと理解したが、人が立ち入らないための方法として、バリケード以外の方法はないのか。公園の入口付近にバリケードが設置されていると、マイナスイメージにもつながると思うが、その点について検討はしたのか。
- △ バリケード以外の方法をという意見もあるかもしれないが、市民会館の解体が終わり引き続き史跡の調査を進めていく中で、市民に迷惑がかからないように、また、安全を確保するという観点から、現在設置されているバリケードを活用することが最善だと考えている。
- 伐採した木などが公園内にそのまま放置されている場合がある。公園内に放置するのではなく、別の場所へ持って行って処理するなどの考えはあるのか。
- △ 民間業者にて破砕処理する場合もあれば、公園内で細かくチップにして撒く場合もあるなど、ケースバイケースである。物によって対応が変わると思われる。
- 伐採した木などをいつまでに処理するのか、具体的には決まっていないのか。
- △ 指定管理者のスケジュールの都合もあり、ある程度の量が溜まってから処理する場合もあれば、小刻みに処理する場合もある。当然ながら、公園の利用者の安全が保てない状況であれば撤去する。一度にすべてを処理すべきという話ではないため、随時の対応となると思っている。
- ガバメントクラウドファンディングによって多くの寄附が集まっている。100万円を寄附した企業もおられると聞いているが、企業には特別な宣伝をしたのか。また、有志が多数おられると思っているが、目標金額を上回る寄附が集まっていることを受け、今後もガバメントクラウドファンディングを継続していく予定はあるのか。さらに、少しでも早く樹木管理を進めてほしいとの市民の意見を聞いているが、集まった金額によって整備の内容が変わることはあるのか。現在の高岡古城公園は木が生い茂

っており、なるべく早く整備すべきと思っている。

- △ 企業からの寄附については、高岡商工会議所の協力を得て、会員企業へチラシを配付させていただいた。また、市長が講演する際にもチラシを持参して話をするなど、PRをした結果が寄附につながっていると思っている。今後も継続するかどうかは、11月末までのガバメントクラウドファンディングの結果を踏まえながら検討していく。整備の内容については、事業期間が非常に長いことから、寄附を生かして事業を加速化させていくこととし、なるべく早く事業が終了することを目指して取り組んでいきたいと考えている。
- △ 息の長い話であるため、今年に限らず来年以降も、制度にとらわれずに温かく見守っていただき支援いただきたい。一度手を加えた箇所であっても、樹木は成長するため、何回も繰り返し整備していかなければならない。おそらく劇的に変わることはなため、少しずつ進める中で見栄えが良くなるよう探りながら整備していく。どこまできれいになるか現時点でははっきりと申し上げられないが、一定程度の成果を感じていただけるよう工夫していきたいと考えている。
- 高岡古城公園を何十年も見てきたが、これまであまりにも手を入れてこなかったと思う。良い整備となるようお願いしたい。(要望)

#### 【高岡古城公園でのカラスの捕獲について】

- 忠魂碑近くに設置されているカラス捕獲用の檻について、令和5年6月定例会にて月別の捕獲数を質問したところ、4年6月から5年2月までの結果を答弁していただいた。なぜ5年2月までの結果しか答弁されなかったのかを確認したい。
- △ 公園内にはカラス捕獲用の檻を3基設置しており、そのうち忠魂碑近くに設置している檻については捕獲期間が6月から2月までであったため、6月定例会においてもそのように答弁させていただいた。
- 4月や5月はカラスの繁殖期と言われている。この期間に捕獲業務を実施していない理由は。
- △ 1つ目の理由は、愛鳥週間に配慮しているためである。2つ目の理由は、当初予算を議決いただいた後に事務手続き等を進めるため、6月に捕獲業務を開始することとなるためである。
- 愛鳥週間は5月末であるし、予算については債務負担行為がある。空白期間なく継続して実施すべきだと思う。専門家の話を聞いていても、24時間365日おとりとえさを入れた方が良いそうである。今後も空白期間を設け続ける考えなのか。
- △ 4月や5月にカラスが活発化することやただいま伺った意見を踏まえながら、今後の取組についてどのような形がいいのかを検討させていただきたい。
- 市民からカラスの数が増えて困っているという話をよく聞く。愛鳥週間や予算の仕組みもあるが、ぜひ個体数を減らすという原則で進めていただきたい。(要望)

#### 【もみじ姫公園の銅像の盗難について】

- 令和5年9月末に、もみじ姫公園の銅像が盗難された。本市が警察に被害届を提出したとの報道もあったが、その後、この銅像についてどのように対応するのか。方針

があれば伺いたい。

- △ 雨晴トンネル付近のもみじ姫公園の銅像が無くなっていることが9月末に判明した。10月2日に被害届を提出しており、警察に捜査を行っていただいている。現時点では捜査の進展はない。今後、警察と連絡を取りながら捜査状況を注視するとともに、対応策について検討したいと思っている。
- 盗難された銅像は、過去にも破損した状態で見つかったことがあり、その後しっかりと修復された。今になって考えると、その際は盗難に失敗したのかもしれない。銅像が公園に返ってくることを期待したい。また、銅像が返ってくる可能性も含めて今後の対応策を考えていただきたい。(要望)
- 他の公園にも銅製の像やモニュメントが多数存在する。銅の価格が上がっているためそれらが狙われるのだという声も聞こえてくる。公園の管理業務の範囲内で、対処方法についての考えがあれば伺いたい。
- △ このたびの盗難が発生して以降、高岡おとぎの森公園や高岡古城公園の指定管理者に対しては、巡回監視を強化するよう依頼した。ただし、現地に防犯カメラが設置されているわけでもなく、夜中でも人が入れることもあり、いつどうなるかわからない状態であって抜本的な対策は打ちようがない。可能な限り監視を強化したいと考えている。
- 他の自治体においても銅像等の破損のニュースが報道されることがあるが、本市は銅器のまちであり伝統産業のメッカであることから、今後も銅像等の破損や盗難のターゲットになりうると思っている。そのような事案が発生しないように公園管理に取り組んでいただきたい。(要望)

#### 【米の品質について】

- 今年の夏は非常に暑かったが、米の作況指数について、県やJA等から情報は入ってきているのか。また、特にコシヒカリの一等米比率が悪いという報道があるが、状況は。
- △ 今年の夏は高温で雨が少なかったため、米の収穫に影響が出ている。収穫量は日本海側で良くない状況であり、新聞等では新潟県の作況指数が95という報道もされている。富山県は新潟県よりも少し良く98となっている。一等米比率も良くないと見込まれているが、まだ集計できていない状況である。例年は9割程度が一等米であるが、報道等によれば今年は例年の6、7割程度だと言われている。数字が確定していないため、わかり次第、本委員会等で報告させていただきたいと思っている。
- 今年はコシヒカリの概算金が1万3,000円となり、農家の方々は喜んでおられた。しかし、一等米比率の低下によって、元の木阿弥となってしまった状況である。本市としてできることは限られるが、農家の方々に寄り添っていただきたい。(要望)

#### 【除雪体制について】

- 令和4年度は初動体制がとても良かった。5年度の除雪体制について、これまでと変わった取組や方針はあるのか。
- △ 4年度の初動体制が好評であったことから、5年度も引き続き同様に取り組みたい

と思っている。現在、県内では除雪の連絡体制の場、意見交換の場もあるため、それらの内容を加味しながら、取り入れられる部分は取り入れながら対応していきたい。除雪対策にゴールはなく常日頃から工夫が必要と考えているため、どう改善できるか考えていきたい。

○ 4年度と同様に初動体制を早くしていただければありがたい。(要望)

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

[産業振興部]

- (1) 工芸都市高岡 2023 クラフト展の開催について
- (2) ものづくり開発・経営支援セミナー&相談会の開催について
- (3) 2023 たかおか食彩フェアの開催について

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

産業建設常任委員会 当局説明員（28名）

|               |         |                   |           |
|---------------|---------|-------------------|-----------|
| 産業振興部長        | 式 庄 寿 人 | 都市創造部長            | 赤 阪 忠 良   |
| 産業振興部次長       | 堺 啓 央   | 都市創造部次長           | 梶 本 敏 規   |
| 産業振興部次長       | 長 久 洋 樹 | 都市創造部次長           | 西 條 正 輝   |
| 産業振興部参事（兼務）   | 西 條 正 輝 | 都市創造部次長<br>都市計画課長 | 山 森 久 史   |
| 産業企画課長        | 今 方 順 哉 | 景観みどり課長           | 江 尻 典 世   |
| 商業雇用課長        | 中 川 正 人 | 道路整備課長            | 中 出 裕 嗣   |
| 観光交流課長        | 森 川 朋 子 | 土木維持課長            | 割 田 一 郎   |
| 農業水産課長        | 永 井 正 之 | 建築政策課長            | 氷 見 和 人   |
| 農地林務課長        | 横 山 太 一 | 営繕課長              | 井 林 哲 雄   |
| みなと振興課長       | 車 忠 宏   | 福岡駅前土地区画整理推進室長    | 橘 茂 徳     |
| 地域振興交流課長      | 有 栖 友 広 |                   |           |
|               |         | 上下水道事業管理者         | 黒 木 克 昌   |
| 農業委員会事務局長（併任） | 堺 啓 央   | 上下水道局次長           | 五 十 里 康 夫 |
|               |         | 上下水道局参事           | 川 渕 利 直   |
|               |         | 総務課長              | 亀 岡 勝 彦   |
|               |         | 営業課長              | 熊 本 敬 二   |
|               |         | 水道工務課長            | 片 岡 利 行   |
|               |         | 下水道工務課長           | 寺 井 義 則   |
|               |         | 施設維持課長            | 高 林 隆     |